

## 大学入学共通テスト受験生に対する要請事項

試験場における感染拡大を防止し、受験生自身が安心して受験できる環境を確保するため、大学入学共通テスト受験生に以下の事項を要請いたします。

ご理解とご協力の程、よろしくお願いいたします。

### 1. 自主検温

試験日の7日程度前から、朝などに体温測定を行い、体調の変化の有無を確認してください。

### 2. 医療機関での受診

試験日の2週間程度前から、発熱・咳等の症状がある受験生はあらかじめ医療機関を受診してください。

### 3. 受験できない者

- ① 新型コロナウイルス感染症に罹患し、試験日に入院中又は自宅や宿泊施設において療養中の者
- ② 保健所等から濃厚接触者に該当するとされた者で、14日間の健康観察期間中に受験日が重なる場合  
ただし、無症状の濃厚接触者は以下の要件をすべて満たすことで受験可とします。
  - i) 初期スクリーニング（自治体によるPCR検査及び検疫所における抗原定量検査）の結果、陰性であること
  - ii) 受験当日も無症状であること
  - iii) 公共の交通機関（電車、バス、タクシー、航空機（国内線）、旅客船等）を利用せず、かつ、人が密集する場所を避けて試験場に行くこと
  - iv) 終日、別室で受験すること
- ③ 試験当日の検温で37.5度以上の熱がある者

### 4. 受験の取り止め

試験の前から継続して発熱・咳等の症状のある受験生は、当初予定した日程ではなく、追試験等の受験を検討してください。

### 5. 受験当日における対応

- ① 発熱・咳等の症状のある受験生は、試験当日の検温で37.5度以上の熱がある場合は受験を取り止め、追試験等の受験を検討してください。
- ② 37.5度までの熱はないものの、発熱や咳等の症状のある受験生は、その旨を試験場係員に申し出てください。
- ③ 症状の有無にかかわらず、各自マスクを持参し、試験場では、昼食時以外は常に着用してください。※試験時間中の本人確認のため、マスクを外してもらう場合があります。
- ④ 試験場内ではマスクを廃棄しないでください。
- ⑤ 試験室入退出の際には、設置された速乾性アルコール製剤による手指消毒を必ず行ってください。
- ⑥ 休憩時間や昼食時等における他者との接触、会話を極力控えてください。
- ⑦ 大学・病院敷地内の指定された場所以外には一切立ち入らないでください。
- ⑧ 試験場内では混雑を避け、他の受験者と一定の間隔を空けて行動してください。

6. 試験当日の服装、昼食

試験当日、試験室の換気のため窓の開放等を行う時間帯があるため、上着など暖かい服装を持参してください。また、試験場で食堂の営業等を行わないため、昼食を持参し、自席で食事をとってください。

7. 予防接種

他の疾患の罹患等のリスクを減らすため、各自の判断において予防接種を受けておくことが望ましい。

8. 「新しい生活様式」等の実践

日頃から、手洗い・手指消毒、咳エチケットの徹底、身体的距離の確保、「三つの密」の回避などを行うとともに、バランスのとれた食事、適度な運動、休養、睡眠など、体調管理に心がけてください。

9. 新型コロナウイルス接触確認アプリ（COCOA）のダウンロード

COCOA は、利用者が新型コロナウイルス感染症の陽性者と接触した可能性がある場合に通知を受けることができるものであり、その後の検査の受診など保健所のサポートを早く受けることができることから、これを活用することが望ましい。